

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録（放射線治療計画用 CT 画像および輪郭抽出データ）を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの記録（放射線治療計画用 CT 画像および輪郭抽出データ）を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

放射線治療計画における解剖学アトラスをベースとした臓器自動輪郭抽出機能の本邦患者への適応性・有用性の検討

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 放射線部

【研究責任者】 本田弘文（放射線治療品質保証室 室長）

【研究の目的】

過去に受診された強度変調放射線治療を実施した患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、放射線治療計画における解剖学アトラスをベースとした臓器自動輪郭抽出機能の本邦患者への適応性・有用性の研究を行うことといたしました。この研究は放射線治療計画の臓器自動輪郭抽出機能の適応性の向上により放射線治療成績の向上を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2009 年 4 月から 2022 年 3 月までに愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち強度変調放射線治療を実施した患者さん

（利用するカルテ情報） 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 放射線治療計画用 CT 画像および輪郭抽出データ等

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。
対象となる患者さんのデータは、匿名化されて、DVDに保存した電子ファイルを郵送することによって広島国際大学と徳島大学大学院に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 >

愛媛大学医学部附属病院 放射線治療品質保証室 本田弘文

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、**【お問い合わせ先】**までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院放射線治療品質保証室 本田弘文

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5660